

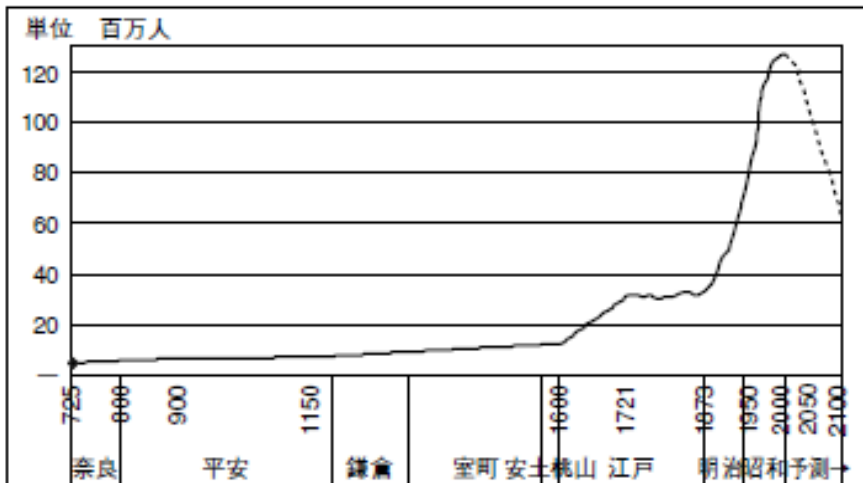
人口減少社会における地域振興

みやぎの将来ビジョンタウンミーティング気仙沼

日時:平成18年9月5日(火)

場所:県気仙沼保健福祉事務所 2階大会議室

第1図 日本の総人口の長期推移

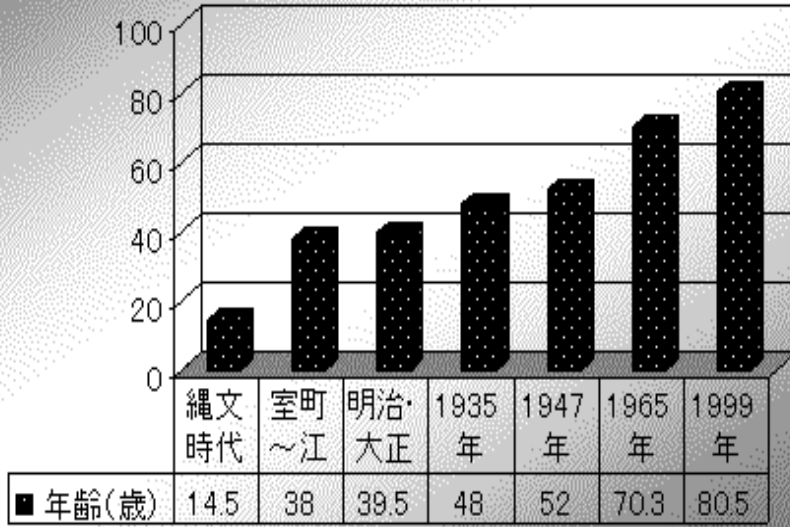


資料 鬼頭宏「人口から読む日本の歴史」

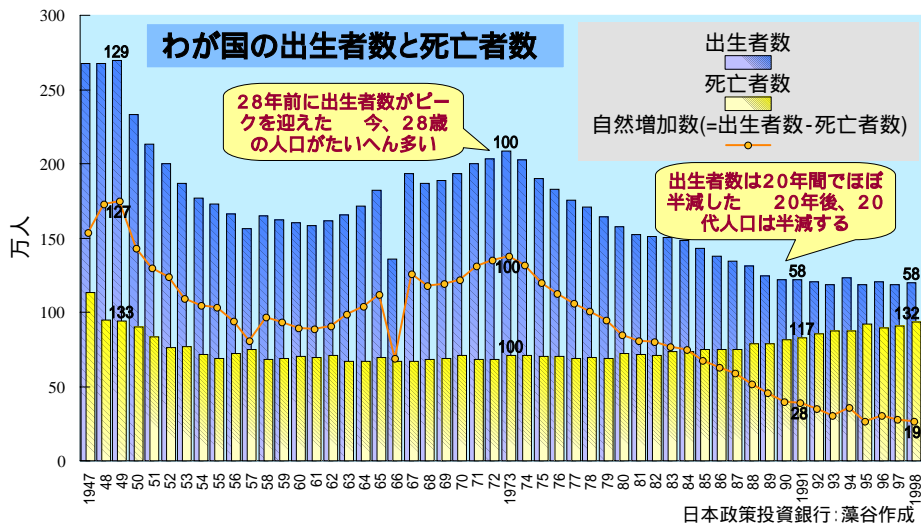
(注1)資料記載データのグラフ化。未記載区間は2時点間を単純に直線で結んだ。

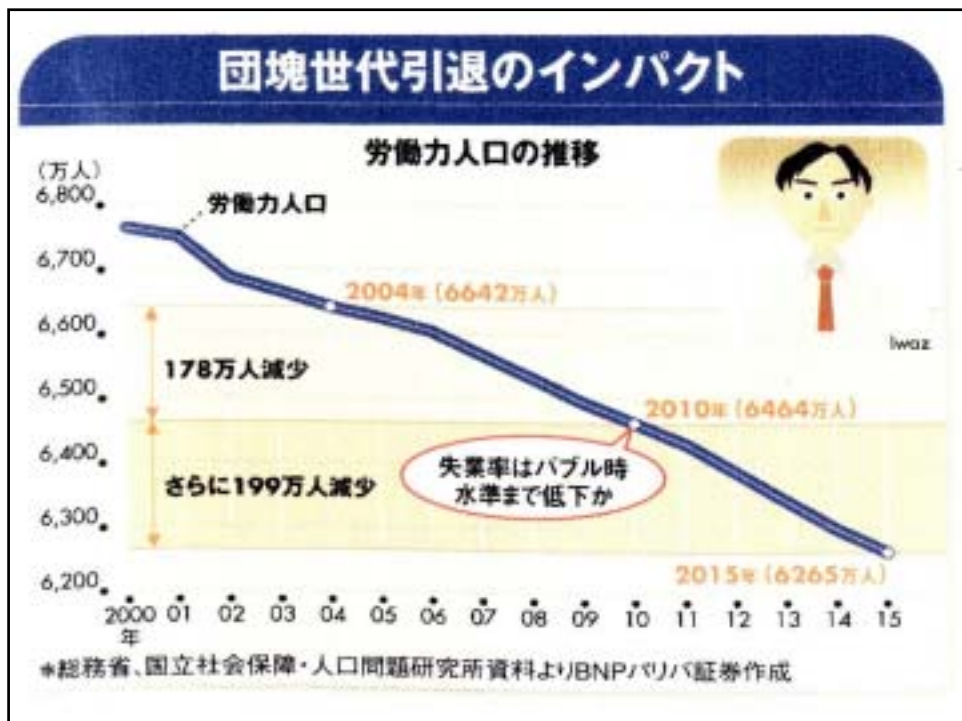
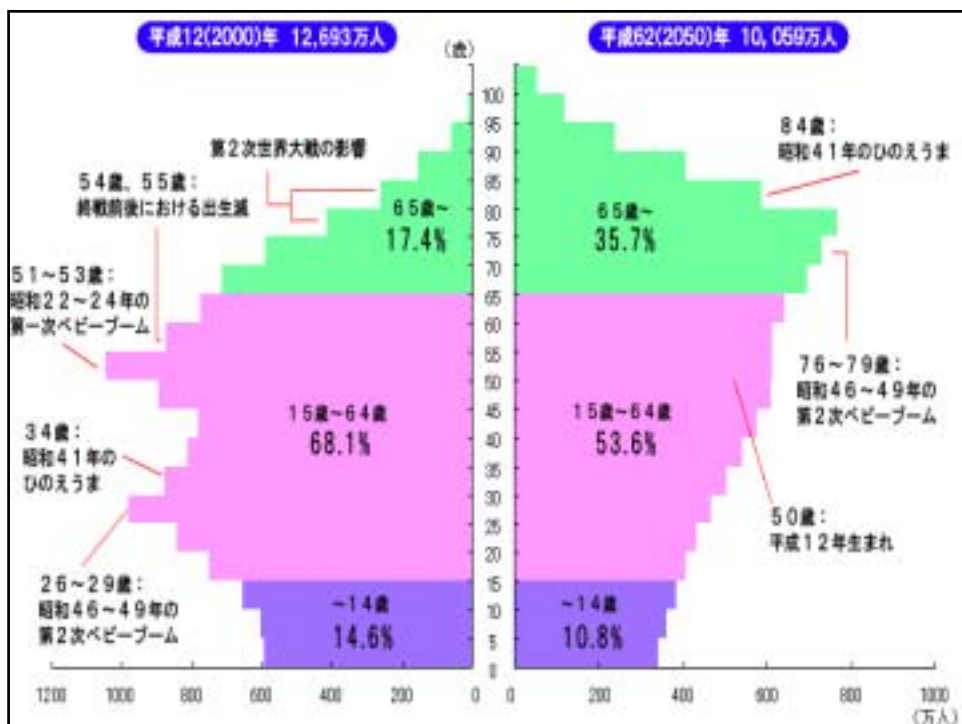
(注2)予測値は国立社会保障・人口問題研究所の2002年1月推計値。

日本人の平均寿命の変化(後藤眞氏作成)
(朝日新聞、3月2日)

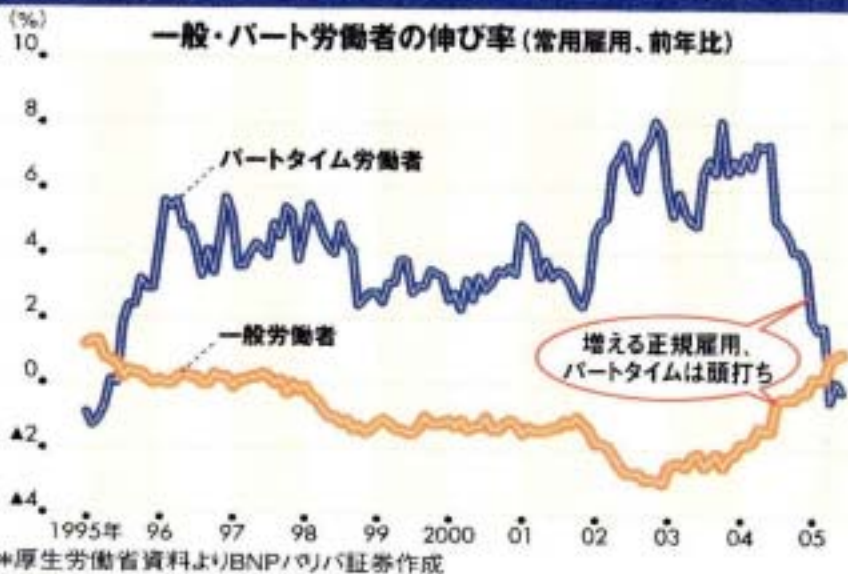


28年前から、出生者数は4割減、人口増加は8割減 もう避けられない日本の人口縮小





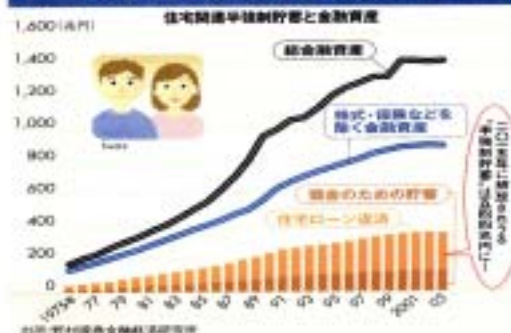
回復する企業の正規雇用

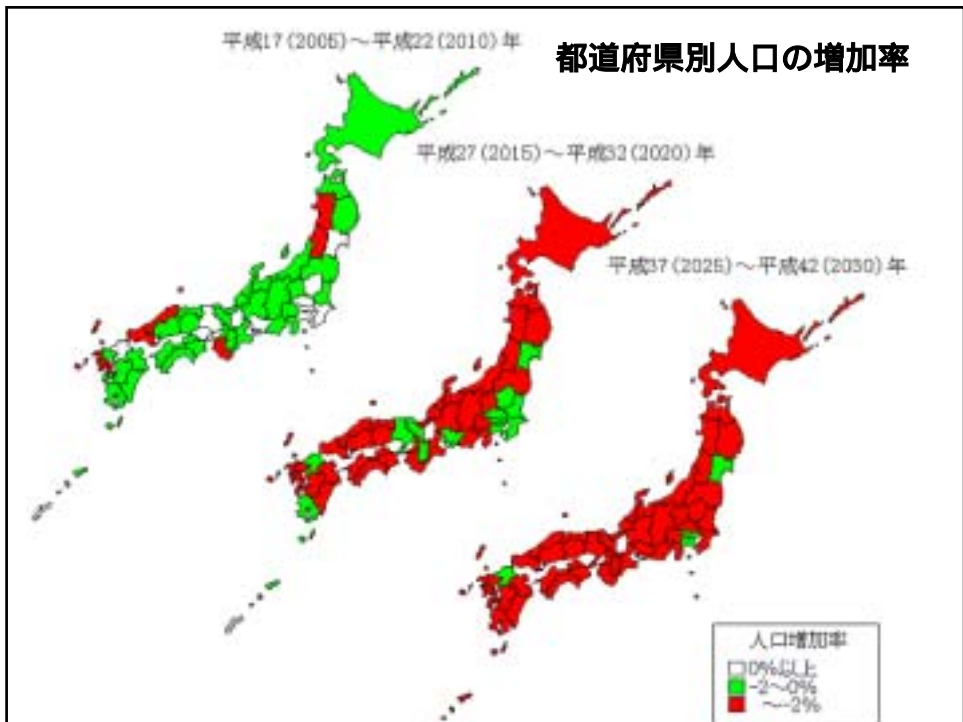


日本人にとって最大の買い物は「家」



住宅の「半強制的貯蓄」は362兆円!

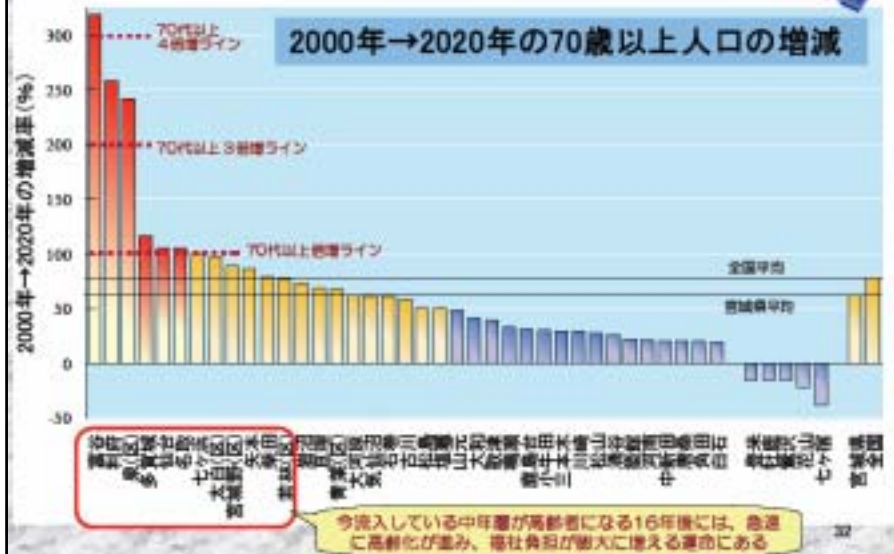




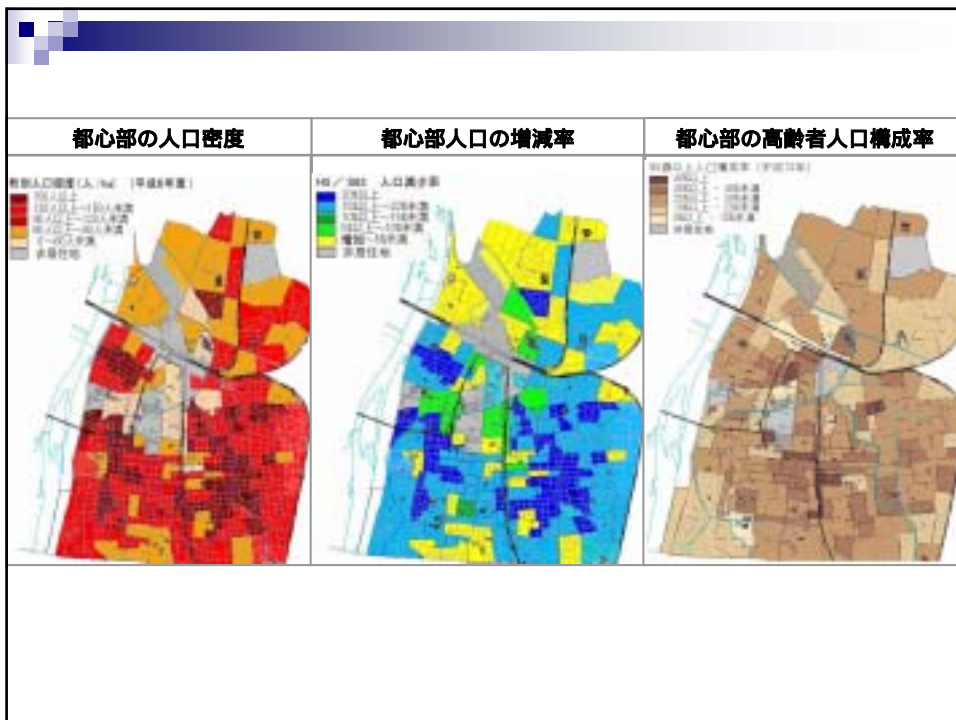
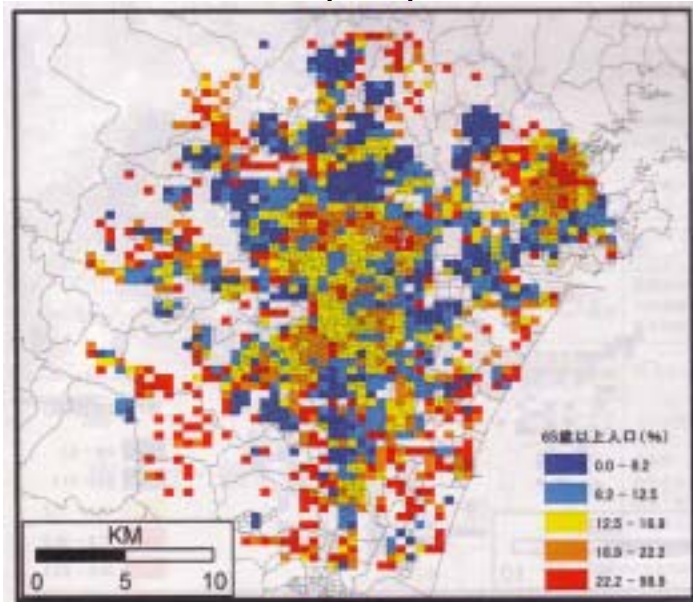
各市	世帯数	人口			1世帯当 たり人員	人口密度 (人/Km ²)	面積(Km ²)
		総数	男	女			
宮城県	874,420	2,354,872	1,149,484	1,205,408	2.69	323.2	7,285.53
古川市	25,569	74,204	36,240	37,964	2.90	553.2	134.14
仙台市	433,517	1,003,399	488,716	514,683	2.31	1,280.6	783.54
石巻市	59,090	170,630	82,542	88,088	2.89	307.1	555.58
塩竈市	21,779	60,251	29,009	31,242	2.77	3,375.4	17.85
気仙沼市	20,637	59,202	28,689	30,513	2.87	321.1	184.36
白石市	13,710	39,923	19,556	20,367	2.91	139.4	286.47
名取市	23,406	68,524	33,704	34,820	2.93	684.8	100.06
角田市	10,636	33,389	16,460	16,929	3.14	226.2	147.58
多賀城市	23,473	62,391	31,368	31,023	2.66	3,175.1	19.65
岩沼市	14,999	43,761	21,500	22,261	2.92	720.7	60.72
大崎圏合計	69,288	220,400	107,381	113,039	3.18	144.6	1,523.95
古川市	25,569	74,204	36,240	37,964	2.90	553.2	134.14
色麻町	1,943	7,911	3,886	4,025	4.07	72.4	109.23
加美町	7,862	27,750	13,554	14,196	3.53	60.2	460.82
松山町	2,110	7,115	3,423	3,692	3.37	236.4	30.10
三本木町	2,442	8,507	4,222	4,285	3.48	190.6	44.63
鹿島台町	4,254	13,715	6,642	7,073	3.22	253.7	54.05
岩出山町	4,338	13,684	6,646	7,038	3.15	97.3	140.70
鳴子町	3,234	8,736	4,122	4,614	2.70	26.7	327.55
涌谷町	5,772	18,786	9,153	9,633	3.25	228.9	82.08
田尻町	3,535	13,157	6,441	6,716	3.72	200.6	65.59
小牛田町	6,310	19,942	9,714	10,228	3.16	561.1	35.54
南郷町	1,919	6,893	3,318	3,575	3.59	174.4	39.52

仙台郊外部を待つ落とし穴

ー 人口が順調に増加している郊外住宅地区が迎える高齢者の激増



65歳以上人口(%)



地域の資金収支

地域内での投資・消費の余地大

都道府県別ISバランス(1997年度)

	域際収支 (移出 - 移入) (億円)	-	貯蓄投資差額 (貯蓄 - 投資) (億円)	=	財政収支 (税収 - 政府支出) (億円)	
北海道	-25,122		-63		-25,059	北海道
青森県	-4,411		2,359		-6,070	青森県
岩手県	-556		6,808		-7,264	岩手県
宮城県	-299		4,270		-4,669	宮城県
秋田県	-1,846		4,774		-6,420	秋田県
山形県	-2,942		2,546		-5,488	山形県
福島県	14,374		21,075		-6,701	福島県
茨城県	22,792		26,499		-5,707	茨城県
栃木県	17,999		20,159		-2,160	栃木県
群馬県	14,165		17,306		-3,141	群馬県
埼玉県	-15,508		-19,944		4,436	埼玉県
千葉県	-22,178		-25,493		3,315	千葉県
東京都	289,274		259,917		29,357	東京都
神奈川県	21,297		12,007		9,290	神奈川県
新潟県	-3,175		5,454		-8,629	新潟県

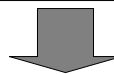
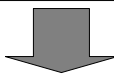
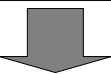
対応策：ISバランスが大きなヒントに

$$\text{財政収支} = \text{域際収支} - \text{貯蓄投資差額}$$

歳出抑制
歳入増加

赤字縮小・黒字拡大
移出の拡大

貯蓄投資差額の縮小
域内消費・投資の拡大



- ・他地域に売れる財・サービスの生産
- ・産学協働の推進、新規事業（ベンチャー）創出
- ・観光産業の振興、交流人口の増加
- ・サービス業の振興
- ・地産地消
- ・凝縮居住（住みたくなるまちづくり）
- ・ベテラン（団塊の世代）の力の活用
- ・市町村合併 など